

経済動向調査

2020年1月～3月

景気・消費・需要等動向に
関する情報の収集・整理

2020年6月

佐久穂町商工会

I 景気情報等の収集整理

・中小企業景況調査報告書

(全国:2020年1月~3月)

・小規模企業景気動向調査

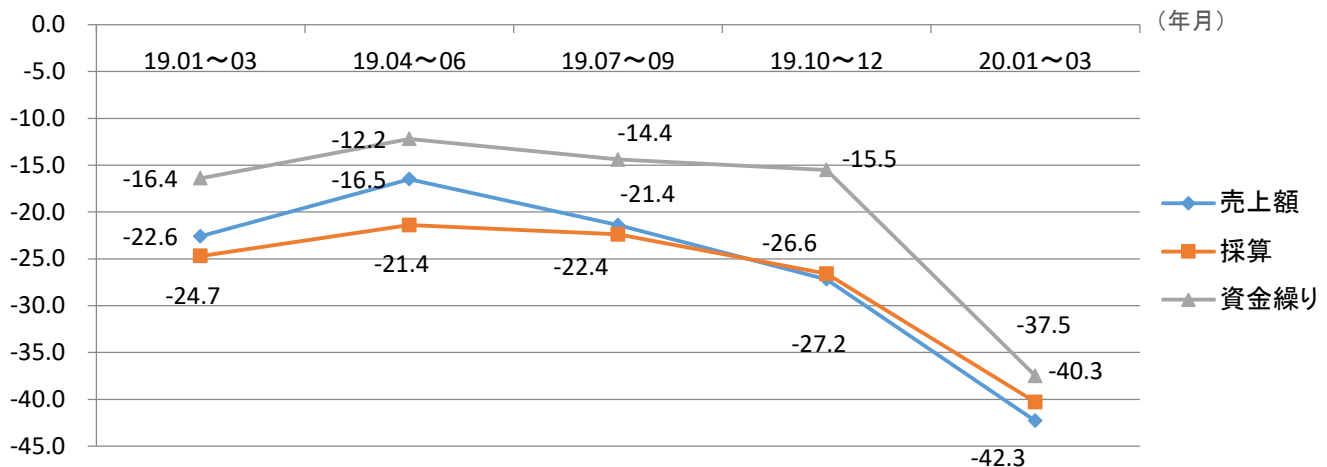
(近隣都道府県経営指導員のコメント:2020年1月~3月)

※DI(景気動向指数)は、各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

〈産業全体〉

新型コロナウイルスの影響により、直近10年で最悪の水準に

主要景況項目の動き:DI(%)



【経営指導員のコメント】

・コロナウイルスの影響により営業時間の短縮等も検討されている。飲食店に関しては、配達にシフトする事業所が増加傾向にある。

(茨城県小美玉市商工会)

・新型コロナウイルスの影響により多くの業種で業況が悪化している。先が見通せないとの声が多いが、政府が発表する経済対策メニューが多い事から、いわゆる「あきらめ廃業、あきらめ倒産」は起きていない。当地区では、昨年の台風19号で被災し、さらに新型コロナの影響で業況が悪化している事業所も多い為、そういった事業者に対するきめの細かい施策を臨む声が多い。

(栃木県大平町商工会)

・新型コロナウイルスの影響で売上減少の影響が多く業種で顕著化してきている。また、直接的でなくとも従業員の勤務体系や取引先との面談などの制限など、間接的な影響もあり効率が落ちてきている。更に、一部のデマなども含む風評被害もあり、資金的に厳しい小規模な事業所は先行きが見えない状況にある。

(福井県坂井市商工会)

・コロナウイルスは3月に入り地域経済に甚大な影響を与え始めている。当初は地方にはそこまで影響がないと考える事業者が多かったが、感染による死者の発生や連日の報道は消費者心理に多大な影響を及ぼしており、来店客による売上が多いサービス業や自動車・機械関連のサプライチェーンに大きな悪影響を及ぼしている。収束する目途が立っておらず、プラス材料となる話題もないため、影響を受けている事業者は死活問題に直面している。国金も特別融資制度等を発表したが、あくまで応急措置にしかない。

(岐阜県八百津町商工会)

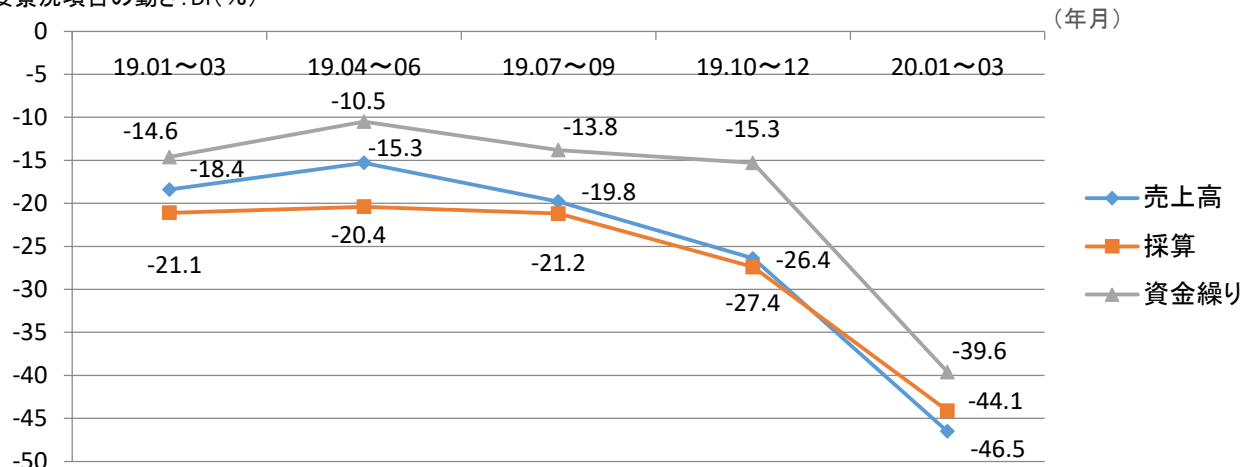
・市内景況については、新型コロナウイルスの影響が2月下旬から広がり出し、3月は飲食業を中心に急激な落ち込みとなった。全体的には、前年比で売上が軒並み10%以上の落ち込みの所が多く見られ、50%以上落ち込む所も出始めている。個人消費の動向も消費の停滞が大きく起っており、感染の収束の時期が見えず、今後の先行き感については、消費がさらに悪くなると感じている事業所が大多数となった。事業所からは、事業の継続と雇用の維持が出来る様、資金繰りの早期調達や補助金等の支援を望む声が多い。

(兵庫県川西市商工会)

〈製造業〉

原材料高騰、受注低下、部品調達難で全てのDIが悪化

主要景況項目の動き:DI(%)



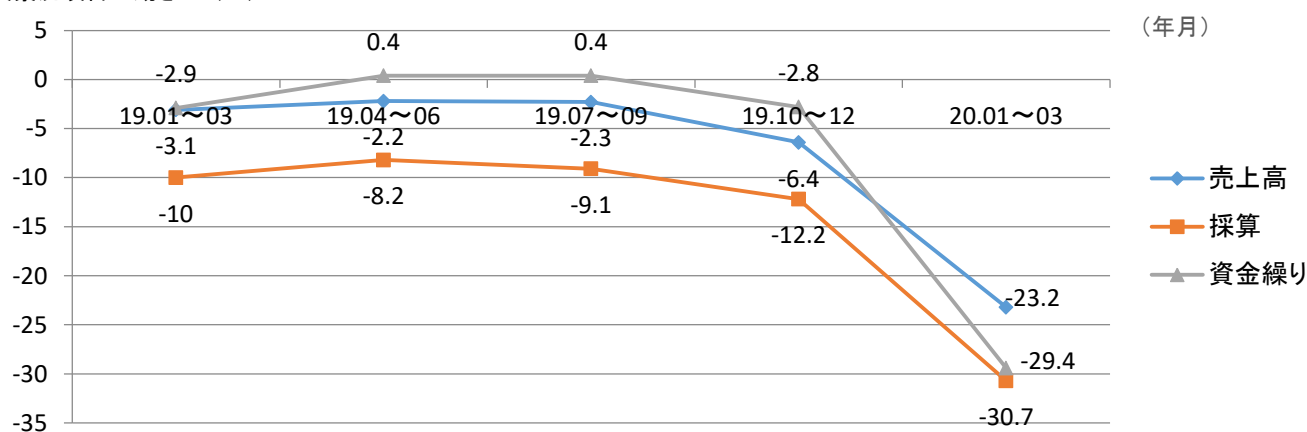
【経営指導員のコメント】

- ・機械金属製造業においては、新型コロナウイルスの影響も少なく民間工事の受注が増加している状況である。
(岡山県作州津山商工会)
- ・食料品製造業は原材料の高騰により収益を圧迫している。機械金属製造業は元請企業より受注が低下や海外からの部品調達が難しくなっている。
(岩手県大槌商工会)
- ・新型コロナウイルス感染症の影響が出てきている印象。下請企業では受注減少や、中国からの仕入れがストップして納品ができない状況となっている。
(宮城県遠田商工会)
- ・ニット縫製業は、コロナウイルスの影響で外出が制限されていることから、小売店での売上が減少、生産調整が発生。電子部品製造業は中国から部品が入ってこないため生産停止。
(山形県尾花沢市商工会)

〈建設業〉

部品・資材の調達難で工事遅延や新規受注に苦戦

主要景況項目の動き:DI(%)



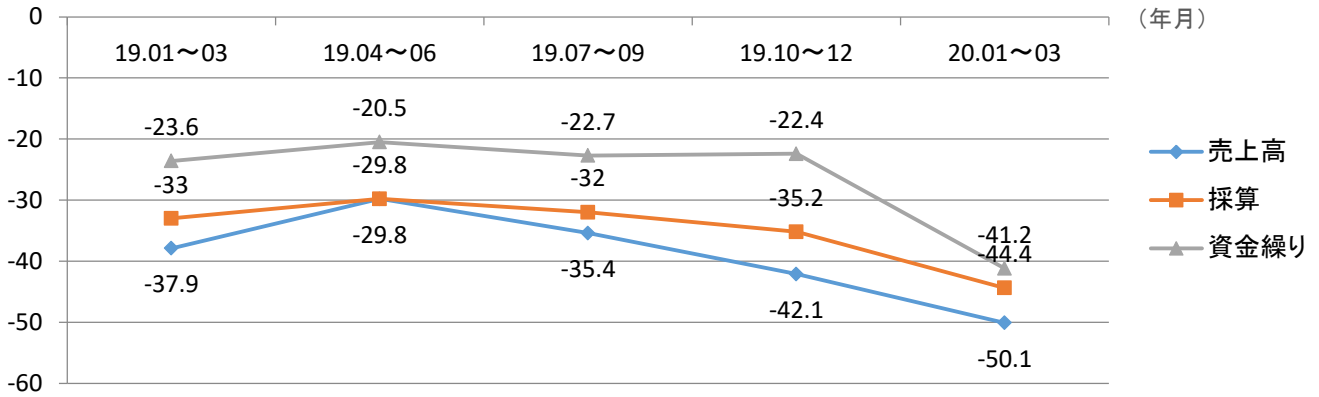
【経営指導員のコメント】

- ・土木建設業は、業況は好転しているが、建築関連業は大手メーカーからの資材仕入が止まっており、工事遅延から再開が見通せない状況である。
(栃木県那須烏山商工会)
- ・コロナウイルスの影響で住設機器等の海外仕入分が入って来ず調達難が生じているため、建築工事の遅延や休止が起こっており売上減。この状態がいつまで続くのか不透明なため建設業全体での対策が必要。特にリフォーム等の納期厳守物件では代替え設置後に取り替えるケースもあり、追加費用の請求先もなく困惑している。
(秋田県由利本荘子商工会)
- ・関連の事業者は新型コロナウイルス感染症の影響により、トイレやユニットバスなどの中国生産品の流通が閉ざされ、工事が中断し、資金繰りに苦慮している。特別貸付等に対応。
(北海道新ひたか町商工会)

〈小売業〉

新型コロナウイルスの悪影響で全DIが悪化

主要景況項目の動き: DI(%)



【経営指導員のコメント】

・新型コロナウイルスによる外出制限の影響で生活必需品を買い込む消費者が増加したことにより売上が急増している。(福島県楢葉町商工会)

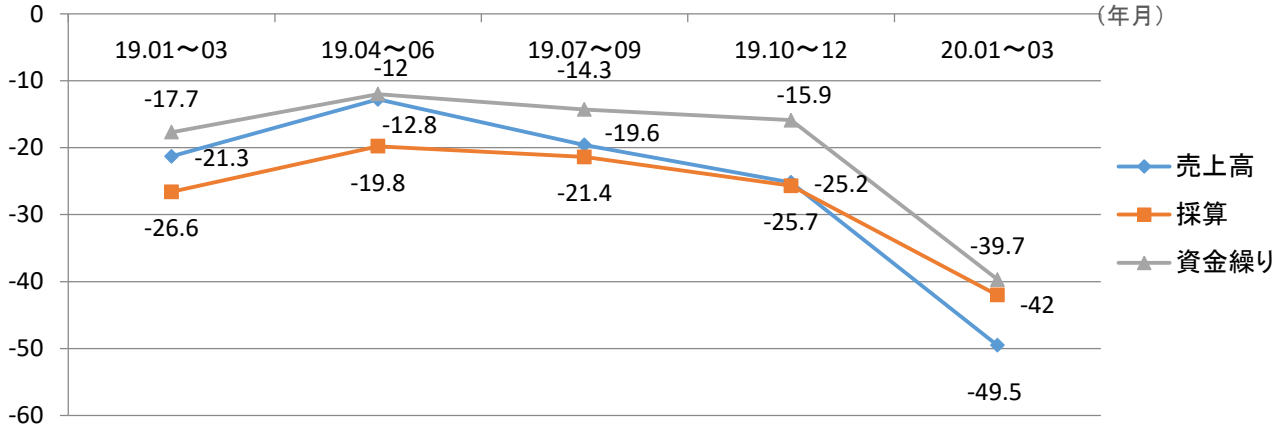
・飲食店を利用せず、持ち帰りが可能な食料品小売業は若干売上が増加している。アルコール等の調達困難などの問題はあるが比較的状況は良い。(大分県玖珠町商工会)

・衣料品小売業については、新型コロナウイルスの影響で高齢者が外出を控える傾向があり来店客が減っている。一方、同じく新型コロナウイルスの影響で外食を控え自宅で夕食を取る人が増えているせいか、食料品小売業では売上は前年並みである。家電小売業では、宿泊施設の電化製品入れ替え等の需要が減っているため売上はやや減少している。(新潟県妙高高原商工会)

〈サービス業〉

壊滅的な宿泊業をはじめ、全ての業種で大幅な悪化

主要景況項目の動き: DI(%)



【経営指導員のコメント】

・旅館・宿泊業ではコロナウイルスの影響により宿泊、宴会のキャンセルにより大きな打撃を受けている。市内でのイベント中止、観光施設の3月いっぱい休館等、飲食店も含めて厳しい状況。資金繰りの支援施策が講じられているものの、先行きが見えない状態では資金調達に不安を抱えているのが現状であり資金繰り相談は少ない。(宮城県みやぎ北上商工会)

・今シーズンは年末からの雪不足と新型コロナウイルスの影響により、スキー客、インバウンドの宿泊客が大幅に減少し、例年と比較し売上が大幅に減少している宿泊施設が散見される。例年GWは宿泊客が多く収入が見込める期間であるため、新型コロナウイルスの影響の長期化による売上の損失が懸念される。

(鳥取県大山町商工会)

・観光関連業種の売上は新型コロナの影響で軒並み減少している。収束する気配が見えず、事業継続に不安を持つ事業者も多くなって来ている。現時点では国の施策を活用して対応しているものの、これからの4月、5月についても観光客は見込めず、不安を抱える事業者が多い。(鹿児島県屋久島町商工会)

・理美容は繁忙期のはずが卒業式等が中止になるので売上が前年同月に比べて激減。(埼玉県鳩ヶ谷商工会)

Ⅱ 行政の統計情報・民間の景況情報の収集整理

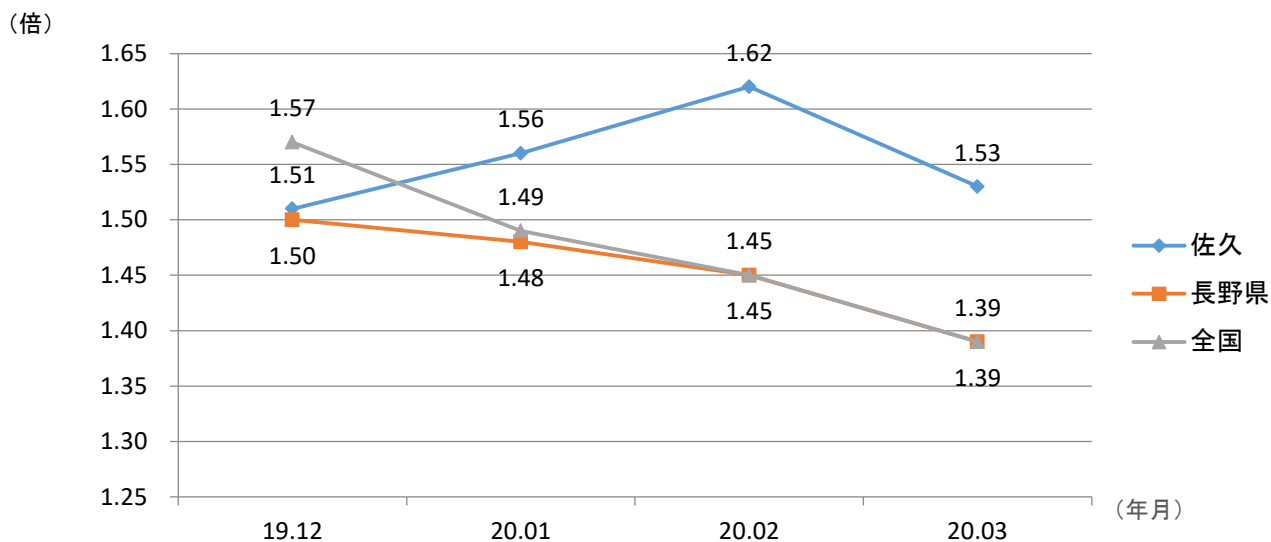
1. 人口動態

	人口			世帯数		
	2019.3.31 現在	2020.3.31 現在	増減	2019.12.31 現在	2020.3.31 現在	増減
佐久穂町	10, 108	10, 168	60	3, 940	3, 921	△19
小海町	4, 676	4, 343	△333	1, 805	1, 816	11
佐久市臼田	13, 197	13, 110	△87	5, 637	5, 674	37
佐久市全体	98, 867	98, 696	△171	41, 611	42, 058	447

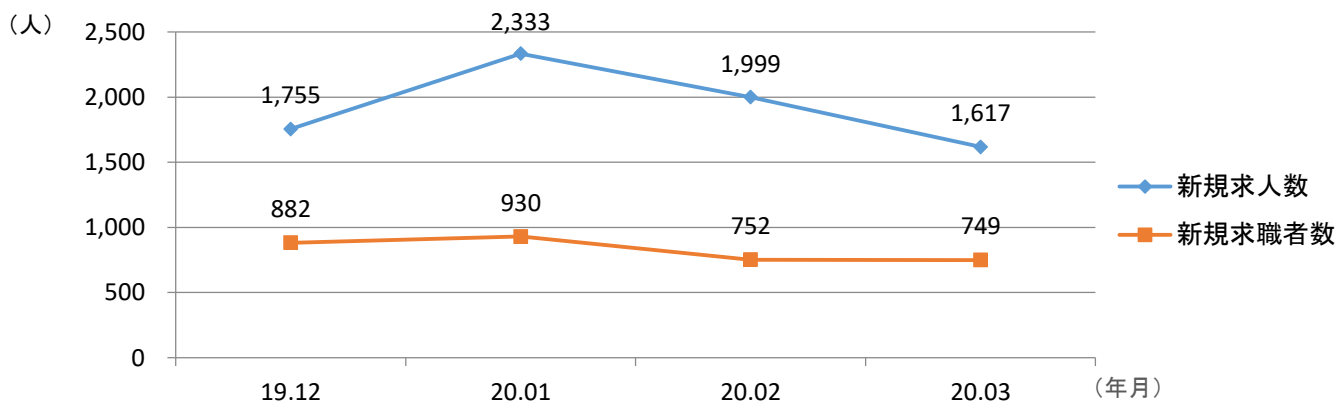
2. 雇用情勢

※(佐久)はハローワーク佐久と小諸出張所の合算値

①有効求人倍率の推移(佐久・長野県・全国)



②新規求人数と新規求職者数の推移(佐久)



(資料)ハローワーク佐久「業務月報」

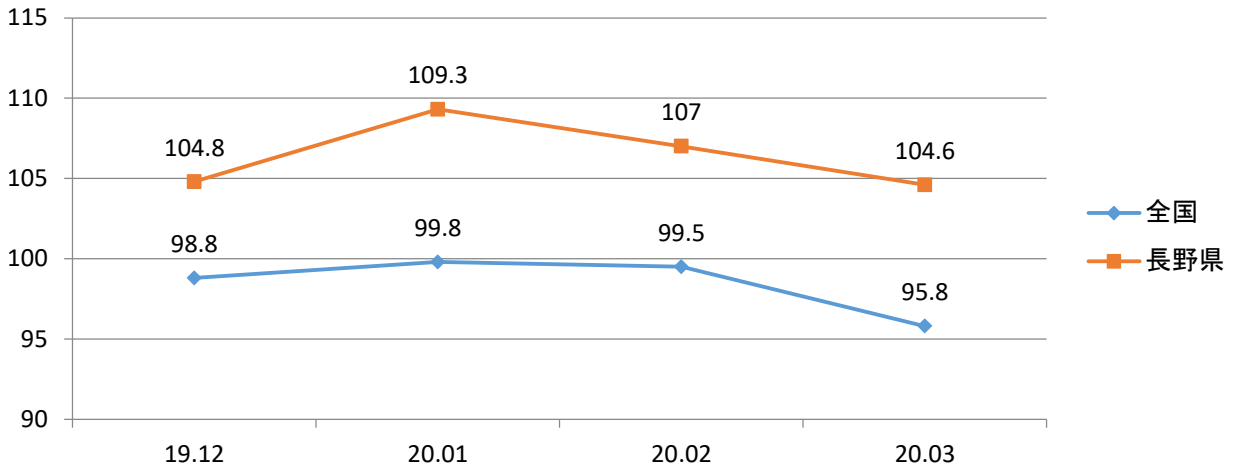
3. 生産動向

県内の生産・出荷ともに2カ月連続の低下

鉱工業生産指数

※鉱工業生産活動の全体的な水準の推移を示します。

(季節調整済み指数)
(2015年=100)



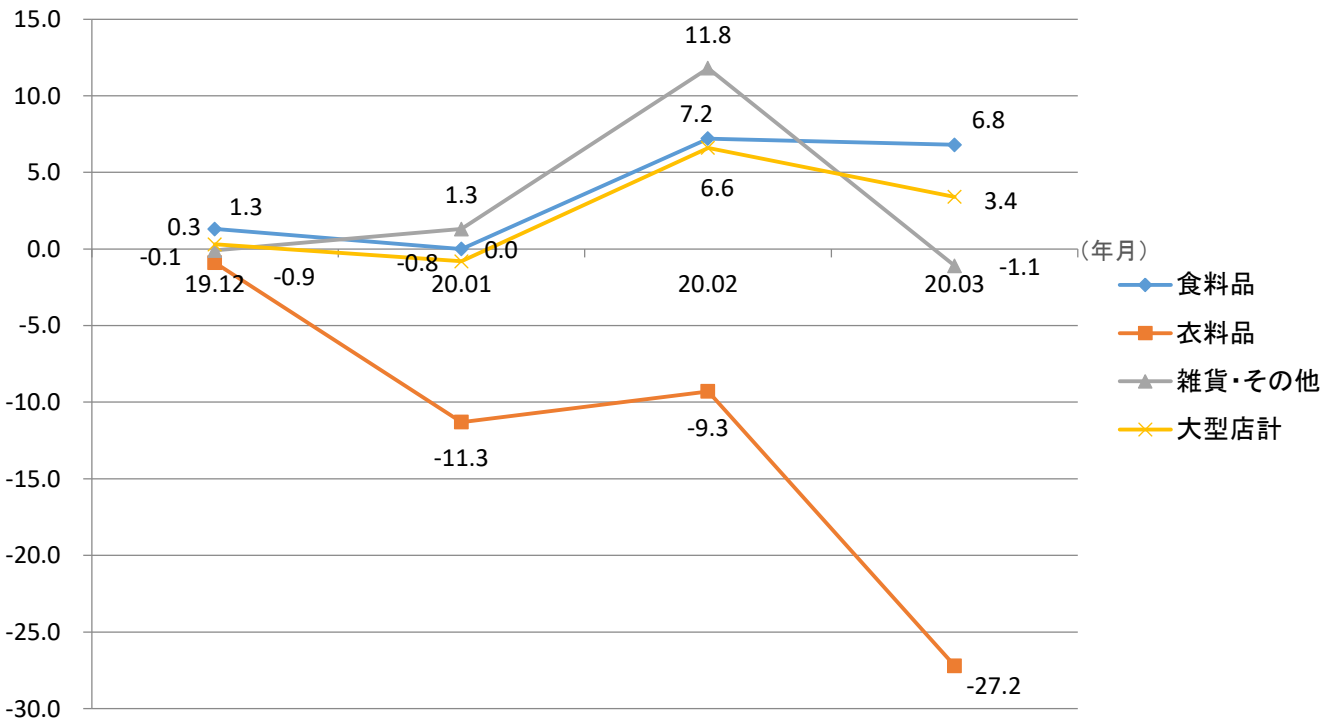
(資料)長野県「長野県鉱工業指数」・経済産業省「鉱工業指数」

4. 個人消費

外出抑制、買い控え傾向強く、特に衣料品小売業が苦戦

大型小売店売上高(売上前年比)

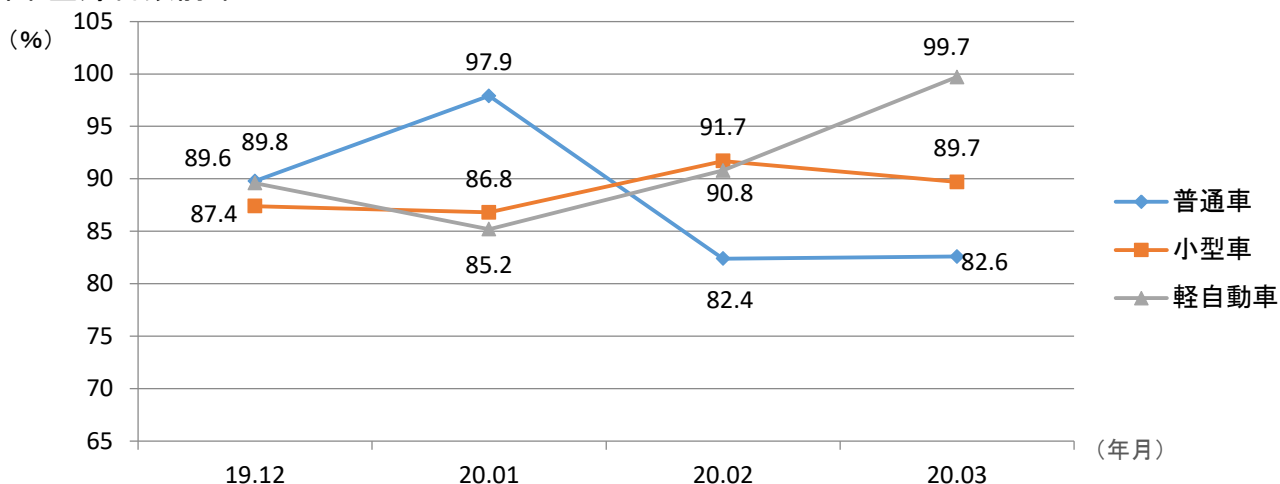
(%)



(資料)長野経済研究所「長野県内大型小売店売上高の動向」

新規登録台数は、消費税増税後の煽り受けながらも軽自動車好調傾向

新車登録台数前年比

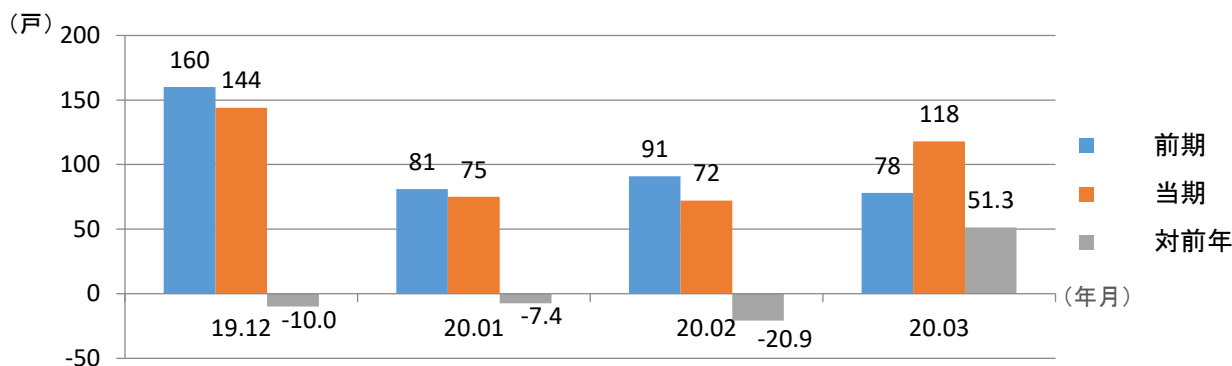


(資料)北陸信越運輸局長野運輸支局「長野県における新車新規登録台数の推移」

5. 建設投資

建物投資は、6カ月ぶりに前年上回るも低調続く

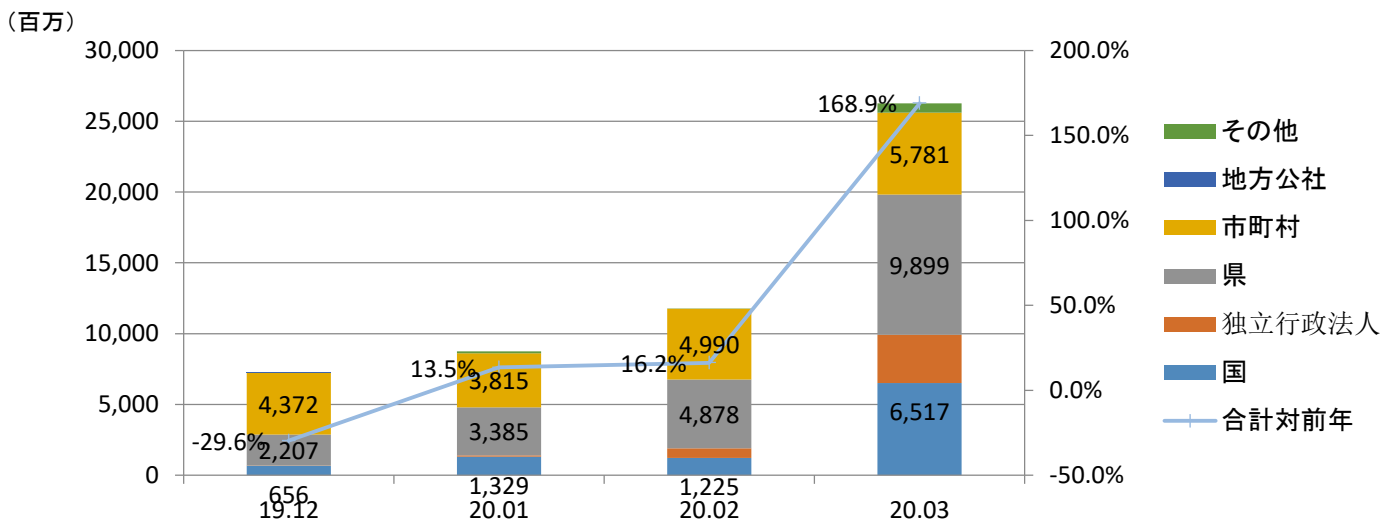
月別着工戸数



(資料)長野経済研究所「主要経済指標」

公共工事保証請負額は、一時的に上昇したものの原材料不足で今後の情勢は不透明

公共工事保証請負額



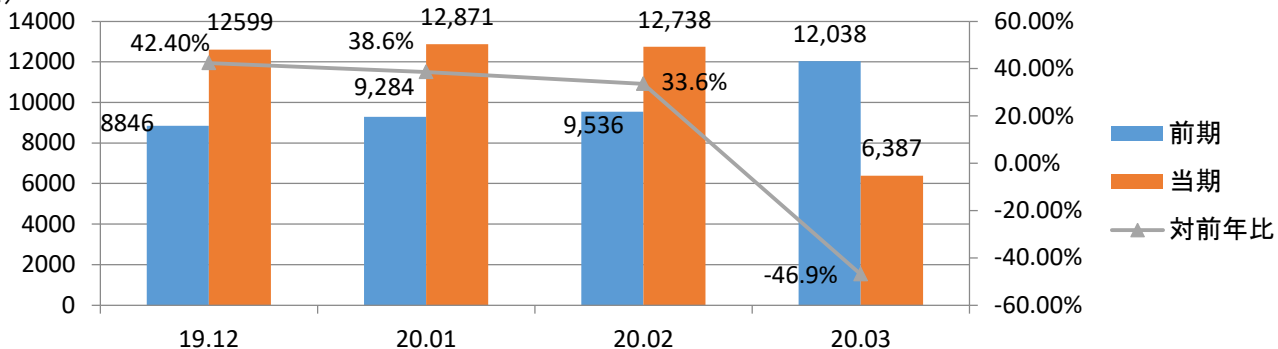
(資料)東日本建設業保証株式会社「工事場所別・発注者別保証実績表」

6. 県内交通

松本空港利用者数は、新型コロナウイルスの影響で利用者数が急減

松本空港利用者数

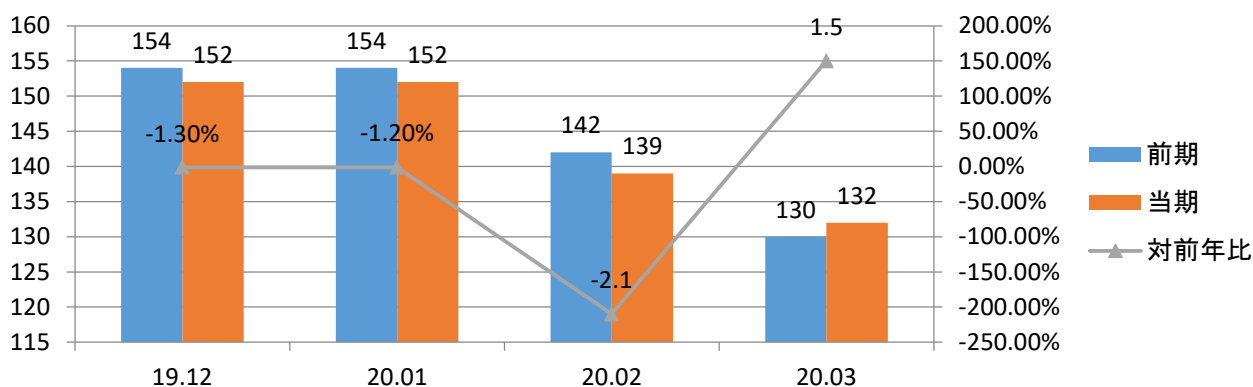
(人)



佐久インター出入り交通量は、7カ月ぶりに前年比超え

佐久インター出入り交通量

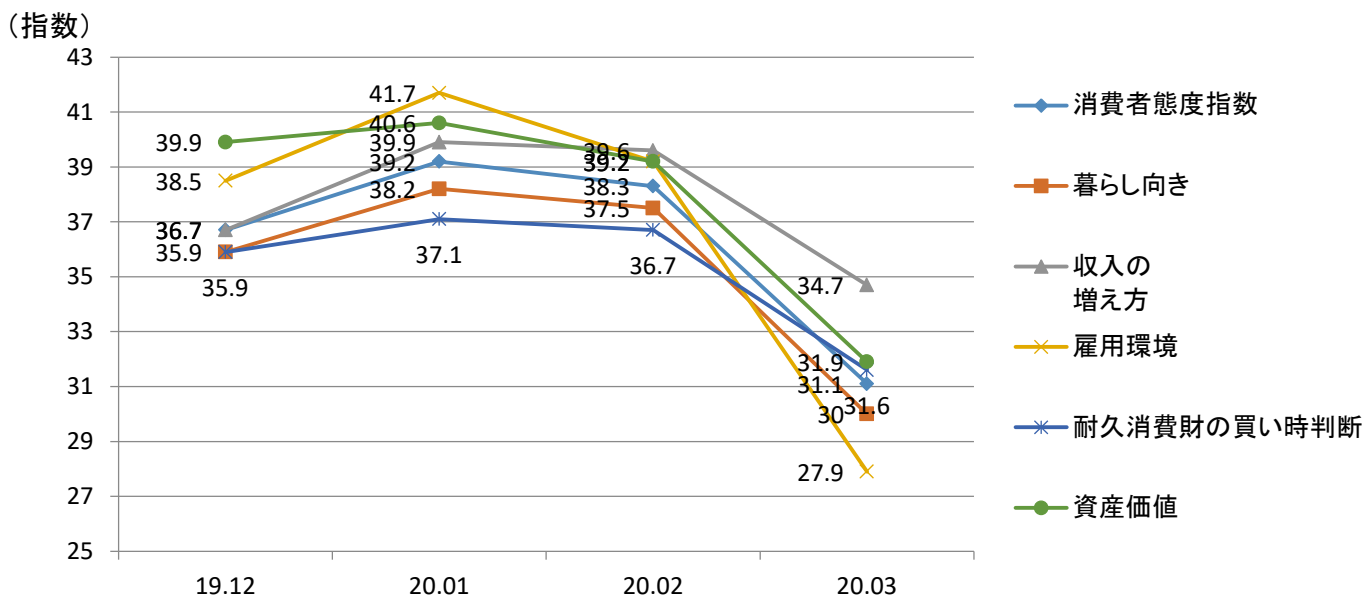
(千台)



(資料)長野経済研究所「主要経済指標」

7. 内閣府の消費動向調査

※消費態度指数: 指数50が判断の分かれ目で、50を超えれば消費意欲が旺盛で、下回れば意欲が減退していることを表します。



(資料)内閣府「消費動向調査」

Ⅲ 新聞等の記事より

「移住したい都道府県」、長野県が14年連続首位

2020/1/6 日本経済新聞

長野県は6日、宝島社が発行する「田舎暮らしの本」(2020年2月号)の「移住したい都道府県」ランキングで長野県が1位になったと発表した。首位は06年以降14年連続となる。

県は市町村や民間団体などとともに設置した「田舎暮らし『楽園信州』推進協議会」などにより「オール信州で移住促進に取り組んでいる」(阿部守一知事)ことなどが要因とみている。

長野県の宿泊キャンセル6800人泊に 新型肺炎響く

2020/1/31 日本経済新聞

新型コロナウイルスによる肺炎を巡って長野県は31日、中国からの宿泊客の延べキャンセル数が少なくとも6800人泊になったと明らかにした。国が27日に海外団体旅行を禁止したことによるもので、春節の誘客を見込んでいた観光関係者には打撃となる。県は同日、宿泊キャンセルなどコロナウイルスの影響を受けた事業者向けの相談窓口を設置した。

春節の時期に長野県を訪れる中国人客は年々増えており、今年2月の集客は4万人程度を見込んでいた。県によれば宿泊キャンセルはさらに増える見通し。県は地域振興局などに設置した相談窓口で、中小企業の資金繰りや雇用の相談に乗る。

長野県の工場立地16件 19年上期、経産省調査

2020/2/4 日本経済新聞

経済産業省は4日、2019年1～6月の工場立地動向調査結果(速報)を発表した。長野県内の立地件数は16件で、前年同期に比べると5件減っている。全国の立地件数も同7%減少しており、景気の先行き不透明感から、企業の設備投資意欲に陰りが見え始めている可能性がある。都道府県別にみた立地件数は10位で、19年に比べてひとつ順位を下げた。

地域別に見ると上伊那が4件で最も多かった。次いで、諏訪が3件、上田と南信州、長野はそれぞれ2件、佐久と松本、佐久と松本、北アルプスが各1件ずつだった。

長野県の訪日消費、最大44億円減 新型肺炎で

2020/2/10 日本経済新聞

中部圏社会経済研究所(名古屋市)は、中国を中心にまん延する新型コロナウイルスによる肺炎が、長野県内の訪日旅行消費に与える影響を試算した。結果によると、2020年の1年間で最大44億4000万円の中国人旅行消費額が減少する。名目県内総生産の0.05%に相当する。

03年に流行した重症急性呼吸器症候群(SARS)の最大減少率が1年間続いたと仮定し、試算した。同研究所は19年に長野県を訪れた中国人観光客は3万人で、63億円を消費したと推計している。

中国が団体海外旅行を1月から禁止したことを受け、県内の宿泊施設ではキャンセルが相次いでいる。

長野県内金融機関、企業の事業承継支援に力

2020/3/20 日本経済新聞

長野県内の金融機関が地域の企業の事業承継支援に乗り出す。長野信用金庫(長野市)は4月から約6000社ある全融資先に後継者の有無などを尋ねる調査を始める。八十二銀行も約2000社の取引先を調べる。

少子高齢化で事業承継支援の需要は高まっている。金融機関も日銀のマイナス金利で本業の収益環境が厳しいなか、非金利収益の拡大を目指す。

参考資料

- ・全国商工会連合会
 - 「中小企業景況調査報告書」
 - 「小規模企業景気動向調査」
- ・ハローワーク佐久
 - 「業務月報」
- ・長野経済研究所
 - 「長野県内大型小売店売上高の動向」
 - 「主要経済指標」
- ・北陸信越運輸局長野運輸支局
 - 「長野県における新車新規登録台数の推移」
- ・東日本建設業保証株式会社
 - 「工事場所別・発注者別保証実績表」
- ・内閣府
 - 「消費動向調査」
- ・経済産業省
 - 「鋳工業指数」
- ・長野県企画振興部情報政策課統計室
 - 「長野県鋳工業指数」
- ・日本経済新聞